

MIYOTA

UNIVERSAL MASTERPIECE BORN IN JAPAN
MADE IN JAPAN
METAL MOVEMENT

ミヨタウオッチムーブメント取扱説明書

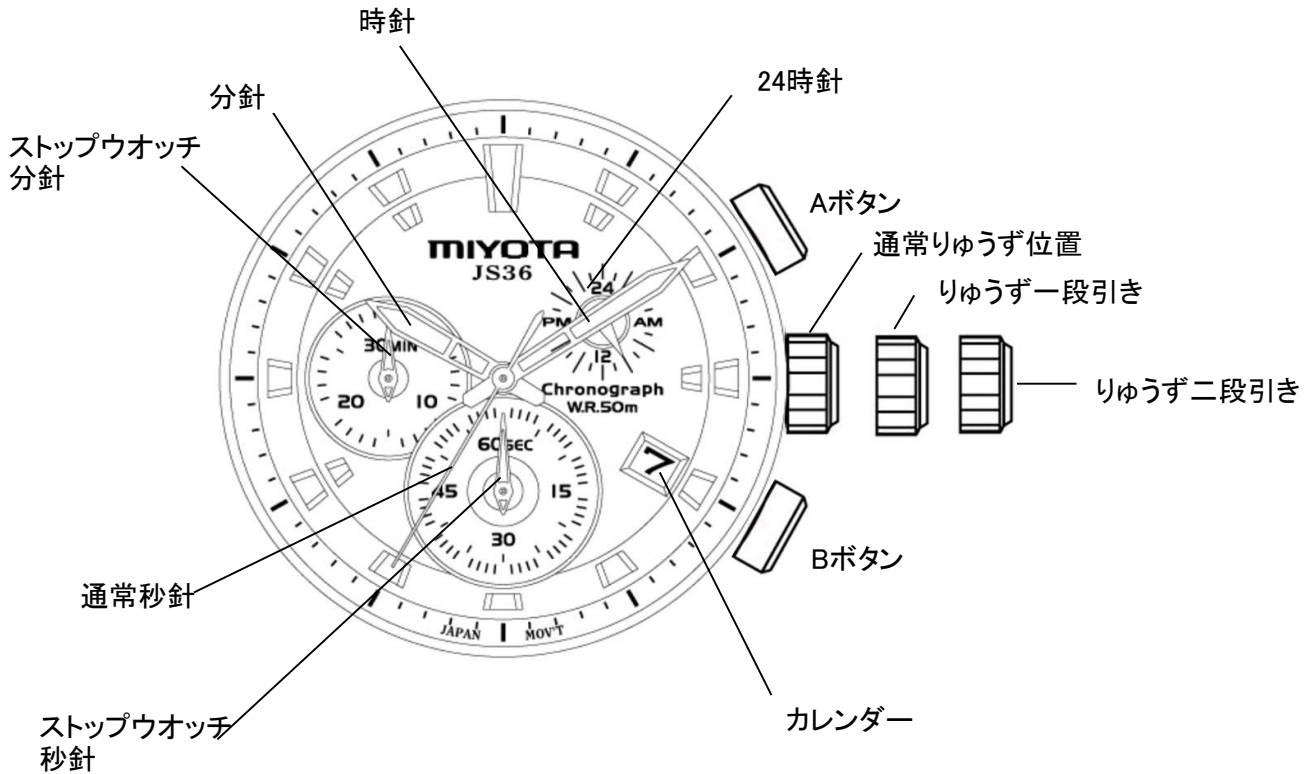
キャリバー番号: JS36

ストップウォッチ機能: 小秒針で29分59秒まで計測

電池: SR621SW

- A) 表示部とボタン
- B) 時刻の合わせ方
- C) 日付の合わせ方
- D) ストップウォッチの使い方
- E) ストップウォッチリセット(電池交換の後など)

A) 表示部とボタン



B) 時刻の合わせ方

1. りゅうずを二段引きます。
2. りゅうずを回して時針と分針を合わせます。
3. 時報信号に合わせてりゅうずを通常位置に戻すと、秒針が動き始めます。

C) 日付の合わせ方

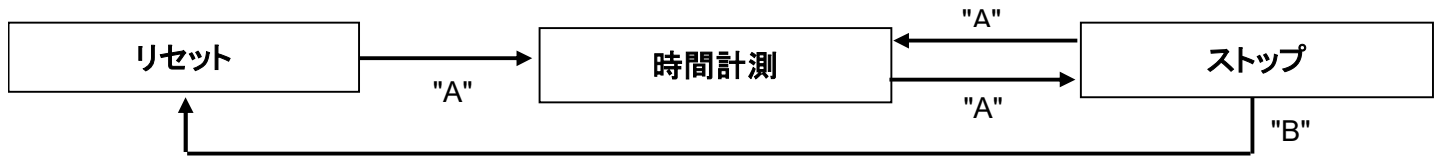
1. りゅうずを一段引きます。
2. りゅうずを時計回して日付を合わせます。
* 午後9:00ごろから午前1:00ごろまでの間に日付を合わせると、次の日の日付に変わらない場合があります。
3. 日付を合わせたら、りゅうずを通常位置に戻します。

D) ストップウォッチの使い方

このストップウォッチは、1秒単位で最大29分59秒まで時間を計測して表示することができます。
ストップウォッチは30分間動き続け、30分経過すると自動的に止まります。

【ストップウォッチで時間を計測】

1. Aボタンを押してストップウォッチをスタートします。
2. ストップウォッチはAボタンを押す毎にスタート/ストップを繰り返すことができます。
3. Bボタンを押すと、ストップウォッチがリセットされ、クロノ分針と秒針が0時位置に戻ります。



E) ストップウォッチリセット(電池交換の後など)

ストップウォッチをリセットした後や、電池交換をした後など、クロノ秒針が0時位置に戻らないときに、この手順を実行してください。

1. リゅうずを二段引きします。
2. Aボタンを押すと、ストップウォッチ秒針を1秒進めることができます。
Bボタンを押すと、ストップウォッチ秒針を1秒戻すことができます。
* ストップウォッチ分針は、ストップウォッチ秒針に合わせて動きます。
* ストップウォッチ秒針は、AまたはBボタンを押し続けることによって、早く動かすことができます。
3. 両方の針が0時位置に戻ったら、時刻をリセットして、リゅうずを通常位置に戻します。

These specifications might be changed without prior notice.

CITIZEN WATCH CO., LTD.